

ごしよがわらし 農業委員会 だより

第114号

2024
3/25

編集・発行

五所川原市農業委員会
五所川原市字布屋町41-1
Tel. 0173-35-2111 (代表)
農政係 (内線2883)
農地係 (内線2884)

※農業委員会だよりは
こちらのQRコードから
ご覧いただけます。



～ 七和地区にふたたび賑わいを取り戻すために ～

母さんにごちそうする会



じゃが芋の皮むきに挑戦!



子どもたちだけで後片付けまで
頑張りました



真剣にじゃが芋の皮むきを教わる子どもたち



お母さんと一緒に味わいました



ハンバーグとポトフ



講師お手製のデザート

1月27日、七和コミュニティセンターで阿部農園主催による子ども料理教室「母さんにごちそうする会」が開催され、地域の親子5組が参加しました。

この料理教室は県の「令和5年度農山漁村女性地域共生モデル実証」を活用したものです。主催した阿部農園の阿部啓子さんは「高齢化や人口減少で地域の皆が集まる機会が減り寂しさを感じ、昔のように皆で集まって異世代の交流を図り、地域の賑わいを取り戻したい」と思い、企画しました。今日は、この地域で栽培された「ななわ自然乾燥米」や阿部農園で栽培した野菜を使い、七和地区の良さを子どもたちにやってもらおうと思います。『冒頭で挨拶しました。』

講師は七和福祉プラザ(旧羽野木沢小学校)の一角で「交流力Fusion・We・ゆつわ・遊和」を営む元地方公務員の円山宣正さんが努めました。

円山さんは「私は退職後から料理を始め、まだ初心者です。今日は子どもたちだけで料理をつくるので、ケガしないようゆっくり調理していきますよ。』と自己紹介しました。

当日のメニューはハンバーグとポトフで、子どもたちは自分たちの力だけで、玉ねぎのみじん切りをしたり、包丁でじゃが芋の皮をむいたり四苦八苦しながらも楽しみ、調理を進めていきました。

完成後は、子どもたちが作った料理を皆で味わいました。デザートには円山さんが作った台湾カステラもサフライズで出され舌鼓を打っていました。

試食後は子どもたちだけで後片付けを最後まで頑張りました。

令和5年度農業経営士及び青年農業士 ～次代を担う地域農業者のご紹介～

2月7日、青森市内のホテルで令和5年度青森県農業経営士及び青年農業士の認定授与式が行われました。『農業経営士』は地域農業のリーダー格として担い手育成・確保に情熱を有した認定農業者で、当市から富士裕朗さんと三潟洋生さんの2名が認定されました。『青年農業士』は将来にわたって認定農業者等として農業経営を实践し、地域農業の推薦者になると見込まれる者で、当市から金谷広太さんが認定されました。授与式では宮下宗一郎知事より認定証が手渡され、『心よりお祝い申し上げます。地域農業のリーダーとして青森県の農業を牽引していただきたい。』とお祝いと激励の言葉が贈られました。



農業経営士
富士 裕朗さん



農業経営士
三潟 洋生さん



青年農業士
金谷 広太さん

最新の情報は全国農業新聞で!!

【問い合わせ先】農業委員会(内線2883)

総会の開催予定

○令和6年第5回総会
4月11日(木)14:00～
中央公民館第一会議室

○令和6年第6回総会
5月13日(月)10:00～
市役所2階 B・C会議室

※過去の議事録はこちらの
QRコードからご覧いただけ
ます。



※法令により総会等の会議は公開されております。
また、会議録は農業委員会事務局にて閲覧できます。

【問い合わせ先】(内線2881)

各種申請の締切日

- ◎農地法第4条申請、第5条申請
 - ・農地を農地以外のものとして使用する場合
例：住宅・車庫・店舗建築
毎月25日締切(25日が市役所閉庁日の場合は前開庁日)
- ◎農地法第3条申請、農用地利用集積計画の同意、競売・公売買受適格証明願
 - ・農地を農地として貸借・売買する場合、競売・公売の入札に参加する場合
毎月25日締切(25日が市役所閉庁日の場合は前開庁日)
- ◎あっせん申出
 - ・あっせんにより農地を売買する場合
毎月5日締切(5日が市役所閉庁日の場合は前開庁日)

【問い合わせ先】(内線2884・2885)

農地情報 令和6年3月現在

下記の農地について、受け手を探しています。価格等の条件は交渉できる場合もあります。農地の位置図もありますので興味のある方は、農業委員会までお問い合わせください。



※その他の情報はQRコードからご覧いただけます。

番号	整理番号	区分	農地所在	地目	面積(a)	圃場整備有無	利用状況	10a当たり希望価格
1	363	売渡	米田八重菊	田	27.79	無	田	応相談
2	364	売渡貸付	脇元赤川	田	93.75	無	田	応相談
3	365	売渡貸付	飯詰狐野	畑	50.67	無	休耕田	応相談
4	366	売渡	金木町川倉	畑	117.33	無	休耕田	応相談
5	367	貸付	藻川善津袋	田	44.20	無	田	応相談
6	368	売渡貸付	松野木農掛	田	79.39	無	休耕田	応相談
7	369	売渡貸付	金木町芦野	畑	7.93	無	休耕田	応相談
8	370	売渡貸付	羽野木沢隈無	畑	25.21	無	休耕田	応相談

※農地を売りたい方・買いたい方、貸したい方・借りたい方は
ご相談ください。
【問い合わせ先】(内線2885)

農業者年金に加入して、安心して豊かな老後を!

農業者年金は、税制面で民間の個人年金保険とは大きく異なり、さまざまな優遇措置があります。

- ①支払った保険料は全額社会保険料控除
- ②年金資産の運用益も非課税
- ③受け取る年金も公的年金等控除の対象
- ④80歳前に亡くなられた場合に遺族が受け取る死亡一時金は非課税

- ①60歳未満で、
 - ②年間60日以上農業に従事している、
 - ③国民年金第1号被保険者(免除者を除く)
- ①～③に該当する方なら、加入できます。

【問い合わせ先】(内線2882)



令和5年事務処理実績報告

2月9日、令和6年第2回五所川原市農業委員会総会が、市役所本庁会議室で開催されました。総会後は、各担当職員から「令和5年事務処理実績」の報告がありました。報告内容は、以下のとおりです。

1. 総会回数 13回
2. 農地の権利移動に関する事項
 - ①農地法第3条許可

件数	115件	(田60件、畑55件)
面積	604,034㎡	(田386,244㎡、畑217,790㎡)
 - ②利用集積公告

件数	437件	(田405件、畑32件)
面積	3,968,004㎡	(田3,789,721㎡、畑178,283㎡)
 - ③農地利用最適化あっせん事業による権利移動

件数	69件	(うち農地中間管理機構特例事業31件)
面積	600,539㎡	(うち農地中間管理機構特例事業338,211㎡)
3. 競売・解約に関する事項

①競売適格証明書交付	件数 0件	面積 0㎡
②競売農地法第3条許可	件数 0件	面積 0㎡
③農地法18条合意解約受理	件数 77件	面積 686,727㎡
4. 農地の転用に関する事項

①農地法第4条許可	件数 0件	面積 0㎡
②農地法第5条許可	件数 17件	面積 20,358㎡

農家の皆様へ

令和6年「農作業労働賃金等標準額」のお知らせ

令和6年農作業労働賃金・機械賃借料を下記のとおり設定しました。
農業経営の参考としてお役立てください。

▼農作業労働賃金

作 業 別			金額(円)	備 考
農 作 業 日 雇 賃 金	水 稲	田 植	7,200	1日8時間労働 賄い等は無し 男女同額
		稲 刈	7,200	
		乾 燥 運 搬	7,200	
		脱 穀 調 製	7,200	
		薬 剤 散 布	7,200	
	畑 (果樹)	りんご 剪 定	8,000～10,000	
		りんご 受 粉	7,200	
		りんご 摘 果	7,200	
		りんご 袋 掛	7,200	
		りんご 収 穫	7,200	
	雇 賃 金	選 果 荷 造	7,200	
		薬 剤 散 布	7,200	
		葉 タ バ コ 調 製	7,200	
		一 般 農 作 業	7,200	
	金	水 田 一 般 作 業	7,200	
		畑 一 般 作 業	7,200	
		大型機械オペレーター	8,000～10,000	

▼農業用機械賃借料

※金額は消費税込み

農 業 用 機 械 賃 借 料	トラクター	畑 耕 起	4,800(1回掛)	2回掛は双方相談
		田 耕 起	4,800(1回掛)	基盤整備区域外は 双方相談
		田 荒 か き	4,000(2回掛)	
		田 代 か き	4,000(2回掛)	
		荒かき～代かき	8,000	
	用	耕 起 ～ 代 か き	12,500	10a当たり オペレーター付
		バ イ ン ダ ー	8,500	
		ハ ー バ ス タ	8,500	
		コ ン バ イ ン	13,000	
		結 束 刈 り	14,000	
	機	麦 刈 り	8,000	基盤整備区域外は 双方相談
		牧 草 刈 り 取 り	3,000(モアー)	
		プ ラ ウ	3,000	
		サ ブ ソ イ ラ ー	1,000(間隔8m)	
		溝 掘 機	2,500(100m)	
	賃	レーザレベラー	14,000～20,000	高低差により双方相談
		稲 わ ら 梱 包	300(1梱包)	
		牧 草 梱 包	300(1梱包)	
		田 植 機 (側条田植機は500円増)	10a当たり オペレーター付 5,500	
		あ ぜ ぬ り 機	1m当たり(片側)	

- ※1 青森県最低賃金は、令和5年10月7日より時給898円に改定されました。
※2 燃料費の高騰など、著しい経費の変動があった場合には、当事者間で十分に協議して決定してください。

五所川原市農業委員会

標準賃金で計画性のある農業経営をしよう



12月25日、市内一野坪の境谷一智さんが市長を表敬訪問し、県の「土づくりの匠」に認定されたことを報告しました。

「土づくりの匠」とは「日本一健康な土づくり運動」を推進するため、県が平成24年から認定しているものです。境谷氏は、地域農業のリーダーとして健康な土づくりの指導的な役割を担う「耕種農業者」として認定を受けました。

境谷氏は「平成12年から牛ふんの完熟堆肥の施用により減農薬、減化学肥料に取り組んで参りました。この度、認定を受け大変光栄です。」と感想を述べました。



1月26日、柏ふるさと交流センターにおいて「令和5年度西北地域スマート農業研修会」が開催されました。

これは、西北地域県民局農林水産部がスマート農業推進のため開催したもので、当日は、各企業からの商品紹介のほか、既にスマート農業を活用している農業者からの事例発表が行われました。当市からは金谷ファームの金谷広太さんと小野農場の小野修身さんが自身の活用方法について発表しました。

金谷さんは『父の提案で、10年後はベテランのオペレーターがいなくなる事を見据えて導入しました。有人と無人のトラクターを2台動かすことができ、省力化になります。』小野さんは『精度が良く大豆播種の際は条間も均等で楽です。』とそれぞれスマート農業を導入したメリットや感想を発表しました。

認定農業者協会講演会



2月13日、市認定農業者協会ではホテルサンルートで講演会を開催しました。

同協会では、認定農業者が優れた経営体を目指し、農業経営の健全な発展と農業の振興に寄与することを目的とし毎年講演会を開催しています。

今年度は赤平次郎県農林水産部長を迎え『青森県が推進する今後の農業政策について』と題し講演していただきました。

赤平氏は当市の農業の現状を踏まえながら、県が次期基本計画を策定したことを受け打ち出した農林水産業の振興策「青森新時代『農林水産力』強化パッケージ」について、自己の経験やユーモアを交えながら説明していただきました。



1月25日、市農林政策課では農業後継者の育成・農業技術の承継のため、若手生産者を対象にりんご剪定講習会を開催しました。当日は大荒れの天候の中、若手生産者・関係者20名が講習に参加しました。

講習会は座学と実技の二部構成で行われ、座学は県の第8期りんご剪定士佐藤昭浩氏を講師とし、枝や芽の各部の名称や動き、樹の成長を考慮し剪定することの必要性や道具の手入れの重要性など講義を受けました。

実技講習では同じく第8期剪定士の福士美奈子氏から『腐乱病がついてないか、樹勢が弱ってないかなどを確認し、大きい枝から空間を作るイメージで落としていきます。』と実演を混じえながら学んでいきました。

受講者からは、『とても参考になった、これからの作業についても、同じ樹で研修をお願いしたい。』と感想がありました。

当市では、来年度も同様の講習会を開催していく予定です。



10市農業委員会協議会開催



1月22日、県内各市による青森県10市農業委員会協議会が当市で開催されました。

開会にあたり、森義博会長より『本協議会が、今後の農業委員会の組織活動を精力的に進めて行くため、地域農業の課題の共有と、知見を広げる有意義で積極的な意見交換の場となりますよう祈念申し上げます。』と挨拶しました。

協議会では、事前に各市より提案してもらった案件について協議していきました。

翌日は、当市でもみ殻を利用したボイラーを開発しているエクトム株式会社を視察し、各市の会長がもみ殻を圧縮する機械を見学し袋詰めを体験するなどしました。

来年度の協議会は青森市で開催されます。

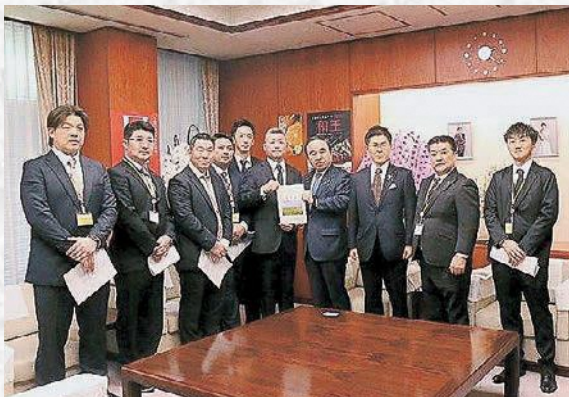


要望書提出

1月26日、五所川原広域水田フル活用推進協議会(秋田谷和智会長)は、会員8名と県3区選出の木村次郎衆議院議員が立ち会いのもと、霞ヶ関の農林水産省を訪れ要望書を提出しました。

要望内容は、①飼料用米の取り組みに対する支援の継続・拡大 ②高単収地域における飼料用米への取り組みに対する十分な交付単価の確保 ③中山間地域における水田基盤整備事業への早期支援の実施です。

これを受け、坂本哲志農林水産大臣は『水田活用の直接交付金関連予算は、現行の3000億円を下回らないよう来年度予算を確保し、引き続き予算獲得に向けて努力していく。これからの担い手が安心して農業を続けていくため努力して行きたい。』と語りました。



坂本農水相に要望書を手渡す協議会のメンバーと木村代議士